



- 目次
- (1) 4月着任の先生よりおすすめの本の紹介（伊藤健次先生、中村真緒先生）
  - (2) 新着図書のお知らせ
  - (3) 学生の絵本紹介
  - (4) 図書館よりお知らせ

○今年度より着任された先生お二人におすすめの本を聞きました！

伊藤健次先生 おすすめの本

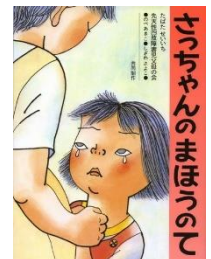
『教えたくなるほどよくわかる  
心理学の基礎講座』  
ジョエル・ルビー（著）  
川口 潤（監訳）／山本富夫（訳）  
ニュートンプレス 2022  
ISBN 978-315-52512-0



一口に心理学といっても、その対象とする世界は多岐にわたります。本書は心理学が対象とするジャンルからいくつかを取り上げ、その内容をコンパクトにわかりやすくまとめたものです。脳と神経に関係する生物学的心理学、思考や記憶についての認知心理学、他者とのかかわりに関する対人心理学、人間がそれぞれどのように異なっているかを研究する差異心理学、集団に関する社会心理学、人間の成長のプロセスを研究する発達心理学、幸福と健康について探求するポジティブ心理学、精神疾患などについての異常心理学などが取り上げられています。また、ヴント、フロイト、パロフ、ピアジェ、スキナーといった現代の心理学を形づくってきた多くの研究者や聞きなれないような学説や実験なども話題に挙げられ、丁寧にその解説が加えられています。各章の中にいくつか設けられたコラムは、本文中の記述を確かなものにするために興味を持って読み進めることもできるでしょう。あえて本書に注文を付けるならば、もっとたくさんの図や表を挿入すれば、心理学入門期の読者の理解をさらに進めることができるものと考えます。

中村真緒先生 おすすめの本

『さっちゃんのまほうのて』  
たばたせいいち（著）  
偕成社 1985  
ISBN: 978-4033304106



ごっこ遊びで「お母さんになりたい」と言ったさっちゃんは、クラスの子から「指のないお母さんなんて変だ」というのを聞いて、初めて自分が他の子と違うことに気が付きます。先天性四肢欠損という障害を持って生まれ、葛藤しながらも現実を受け入れ、力強く歩き始めるお話です。

特別支援学校に勤めていた両親の影響もあり、あおぞら教室（特別支援学級）に毎日遊びに通っていた小中学校時代。幼い頃に母が何

度も読んでくれたこの絵本から、自然と影響を受けていたのかもしれない。「障害」「障害者」という言葉を知らない幼い頃から、人との接し方、考え方に大きな影響を与えてくれました。皆さんが、さっちゃんの「家族」「お友達」「保育者」という立場だったら、あるいはさっちゃんは自分だったかもしれないと想像しながら、一緒に考えてみませんか？

## ○新しい本が入りました。

- 『日本の児童養護と養育研半世紀の歩み』
- 『同志少女よ、敵を撃て』
- 『赤と青とエスキース』
- 『実録保育士でこ先生〈4〉』
- 『気になる子どものできた!が増える食事動作指導アラカルト』
- 『図解でわかる障害福祉サービス』
- 『福祉現場のための感染症対策入門』
- 『楽しみながら成長できる保育リーダーの教科書』
- 『専門家から学ぶコミュニケーション力』
- 『イラスト版保育士になったら最初に読む本』
- 『これからの保育のための ICT リテラシー&メディア入門』
- 『苦手意識が消える!保育士・幼稚園の先生のためのピアノ克服法』
- 『図説 世界の地域問題100』
- 『伝える準備』
- 『女性の世界地図~女たちの経験・現在地・これから~』

- 『まいにちの保育&アイデア集』
  - 『決定版!何度も作りたくなるお菓子の基本』
  - 『生物はなぜ死ぬのか』
  - 『大型版あらしのよるにシリーズ』
  - 『かみさまからのおくりもの』
  - 『三重のトリセツ—地図で読み解く初耳秘話』
  - 『マンガと絵でわかる!おいしい野菜づくり入門』
  - 『たいそうするよー1、2、3、はい!』
  - 『二平方メートルの世界で』
- など 計 101 冊!!

おすすめ!



## ○学生の絵本紹介

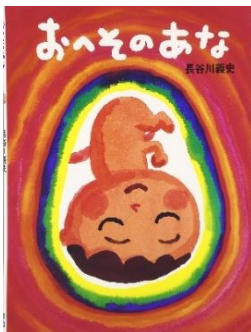


『パンどろぼう』 柴田ケイコ著 角川書店 2020

Iさん紹介

目のある食パンが、パンを担いでいる表紙に魅力を感じてこの絵本を読みました。私は、パンどろぼうが、「あっちむいたら サササッ」「こっちむいたら ピタッ」と隠れている場面がとても印象的で好きです。そしてパンを盗んだら、“ピューーン”と逃げる場面がとてもかわいくて、思わず笑ってしまいます。

今年3歳になるいここに読んであげたところ、たくさんパンが並んでいるところから、パンどろぼうを一所懸命に探して楽しんでくれました。



『おへそのあな』 長谷川義史著 B L 出版 2006

Kさん紹介

お母さんのおなかの中に妹や弟がいて、もうすぐお兄ちゃんやお姉ちゃんになる子には、絵本に書いてあるようなやりとりをしながら読み進めていくと、もっと赤ちゃんの誕生が楽しみになると思われる絵本です。おなかの中にいる赤ちゃんの目線と家族の目線、どちらも描かれていて、とても心が温くなる絵本です。



ユマニテク短期大学 としょかんだより

7号 (2022年 7月19日発行)

ユマニテク短期大学 図書学術委員会  
〒510-0066

三重県四日市市南浜田町 4-21

Tel. 059-356-8170

<https://www.jchumanitec.ac.jp/library/>

☆OPAC (蔵書検索) はこちらから↓



## ○図書館からのお知らせ

★夏休み長期貸出について(返却日:9/27(火))

<1年生>

7/25(月) から手続き開始

※7/14~22までの貸出については、8/9(火)が返却日になります。

<2年生>

7/29(金) から手続き開始

★みなさんの原稿を募集します!

新刊紹介やおすすめ絵本の紹介などの原稿を募集します。

採用された方には図書カードを進呈します。ご応募お待ちしております。

詳しくは図書館カウンターまで。